

令和5年度「茨城県時間銀行モデル事業」の実施団体の決定について

茨城県では、国籍・性別・年齢・経済状況などに関わらず、誰もが共通に持っている「時間」を交換単位として、「金銭」を介さずにサービスを提供し合い、人と人とのつながりを育む「時間銀行」の仕組みを活用した助成事業を、今年度モデル的に実施します。

この度、実施団体を下記のとおり決定しましたので、お知らせいたします。

記

1 実施団体

「しもつま外国人支援ネットワークTOMODACHI」

(外国人への生活支援・子育て相談、みんなの居場所・子ども食堂の運営)

※令和5年5月19日(金)まで募集し、応募があった3団体から1団体を選定

2 主な実施地域

下妻市

3 企画概要

子ども、高齢者、外国人等が集う「お茶NOMA」(食事や交流、憩いの場)を起点として、時間を交換単位とし、主に以下のようなサービスを提供し合う。

(サービス例)

高齢者	ゴミ出し、庭掃除をしてもらう	料理や習い事を教える
外国人	買い物や行政手続き等に付き添ってもらう	外国語や料理を教える
子ども	勉強や習い事を教わる	イベント等を手伝う

4 助成金額

4,000千円

※助成率：県10/10

5 実施期間

令和5年6月15日から令和6年3月31日まで

6 今後の予定

令和5年6月 運営準備、参加者募集

〃 7月 本格運営スタート